

第1学年1組 道徳学習指導案

指導者 坂本 千津子

1 主題名 ものをたいせつに 1－(1) 節度・節制, 自立

2 資料名 「けんちゃんのサッカーボール」

(出典：小学館「別冊教育技術・道徳学習資料集」)

3 主題設定の理由

<ねらいとする価値について>

物を大切にすることは、例えば、物を壊さないように扱うことや最後まで使うこと、紛失しないように注意すること、物の価値についてしっかりと認識することである。特に、自分の持ち物については、愛着をもって大切にできるようにしたい。

児童は、物を大切にしなければならないことを知っていても、つい粗末に扱ってしまうことがある。物を粗末に扱うなどのわがままをしないで、身の回りを整えて生活することが、気持ちのよい生活につながることに気付かせたい。

<ねらいに関わる児童の実態>

学校では、日々の生活指導の中で身の回りの整理整頓の仕方や学習用具の扱い方などを指導している。本学級では、敢えて落とし物箱などは設けず、落とし物があると出来るだけその場で持ち主をきくように努めているが、それでも自分の物がなくなったことに気付かない児童や、なくなっても探そうとしない児童がみられる。

本時をとおして、物を大切に扱ったときのよさや、不適切な扱いをしたときの後味の悪さなどを、言語活動を充実させながら自分とのかかわりの中で考えさせ、物を大切にしようとする心情や態度を育てたい。

<資料について>

本資料は「道徳学習資料集」(文部科学省教科調査官監修・小学館「別冊教育技術」)に掲載されていたものである。

ゲームに夢中になっているけんちゃんは、公園に置き忘れたサッカーボールを取りに行こうとしない。お母さんに注意されて、けんちゃんはしぶしぶ公園へ行くがボールはなかなか見つからない。トイレの裏側近くの薄暗い茂みの中で、泥だらけのボールをやっと見つけた。普段は行きたくない場所にも行って一生懸命探すけんちゃんの気持ちを考えることで、ボールを粗末に扱ったことを後悔する気持ちに気付かせたい。

また、ボールを探したりボールをきれいに洗ったりしたことで、ボールの大切さに気付いていくけんちゃんの気持ちを考えることで、自分の物を大切にしよう、身の回りを整えようとする心情を育てることが出来るのではないかと考える。

<金銭教育に関わって>

本主題は、金融教育の「消費生活等に関する分野」で、目標の「健全な金銭観」と関係している。金銭教育を推進するに当たっては、ものとのつながりの大切さを学ばせることによって、ものやお金を大切にできる心身の育成につなげたい。

道徳教育における低学年の指導の重点として、基本的な生活習慣の定着があげられる。基本的な生活習慣には、健康・安全にかかわること、礼儀作法にかかわること、きまりよい生活にかかわることがある。物や金銭の活用は、整理整頓などとともに、きまりよい生活にかかわることである。子どもたちに、物や金銭の価値を正しく理解させ、大切に扱うことができるようにすることは金銭教育の目指すところである。

4 本時のねらい

自分の物を大切に扱おう、身の回りを整えようとする心身を育てる。

5 本時の学習

(1) 日時 平成26年11月13日(木) 5校時(13:00～13:45)

(2) 場所 1年1組教室

6 展開

	学習活動と主な発問	学習の様子を看取る視点 予想される児童の反応 ☑は金銭教育の視点	指導上の留意点 支援
導入 5分	1 日常生活を想起させ、子どもの意識を「物を大切にする」に方向付ける。 ○みなさんが、自分の物で大切にしている物はどんな物ですか。	◇自分の生活を思い出しながら、ねらいに対して関心が向いている。 ・サッカーボール ・ゲームソフト ・自転車	□これまでの経験から思いついたことを発表させる。
展開	2 資料「けんちゃんのサッカーボール」を読んで、けんちゃんの気持ちを話し合う。 ○「わかったよ」と、ため息をついたとき、けんちゃんはどうな感じだったのでしょうか。	◇けんちゃんの気持ちになって考えている。 ◇分かってはいてもなかなか動き出せない気持ちに気付いている。 ・しかたないなあ。 ・面倒だけどお母さんがうるさいから仕方ないな。 ・行きたくないなあ	□資料を場面ごとに分けて提示する。 □けんちゃんの気持ちの推移が分かるように板書を組み立てる。
閉	○ボールが見つからずにドキドキしてきたとき、けんちゃん	◇ボールを粗末に扱ったことを後悔する気持ちを感じてい	

<p>前 段</p> <p>15 分</p>	<p>ゃんはどんなことを考えていたでしょう。</p> <p>○泥だらけのボールを抱きしめたとき、けんちゃんはどうな気持ちだったでしょう。</p> <p>○きれいにしたボールを、そっとかごに入れた時けんちゃんはどんなことを考えていたでしょう。</p>	<p>る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なくなったらどうしよう。 ・どこへ行ったんだろう。 ・もっと早く探しに来ればよかった。 <p>◇ボールが自分の手元に戻ってきたときの喜びを感じている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見つかってよかったなあ。 ・粗末に扱ってわるかったなあ。 <p>◇きれいに洗って片付けた心地よさに気付いている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きれいにして、きちんとかごに入れておこう。 ・これからは大事にするから許してね。 <p>金物を大事に扱うことの大切さを感じている。</p>	
<p>展 開 後 段</p> <p>15 分</p>	<p>3 自分たちの生活をふりかえり、「物を大切にすること」について話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>○皆さんのまわりで泣いている物がありますか。</p> <p>○それはどうしてですか。</p> <p>○皆さんのまわりで喜んでいる物がありますか。</p> <p>○それはどうしてですか。</p> </div> <p>気がついた物をワークシートに書いてみましょう。</p> <p>○どんな物を考えついたか教えてください。</p>	<p>◇自分の生活を振り返って考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消しゴム ・落とし主が見つからないことがある。 ・探検バッグ ・兄姉の物を大事に使っている友だちがいる。 <p>金自分たちの生活で考え直さなければならない部分に気付いている。また、物を大切に扱っている例にも気付いている。</p>	<p>□ワークシートに書き込むことで、自分の生活を振り返ることができるようにする。</p>
<p>終</p>	<p>4 教師の話聞く。</p> <p>一つの物を長い間最後まで使った例を聞かせ、物を大切にすることのよさを感じさせる。</p>	<p>◇子どもたちの生活の中で身近な人が物を大切にしている様子に気付いている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・壊れないように丁寧に扱っている。 	<p>□身近な人が物を大切にしている例を知らせる。</p>

